

# ヒルトンアンプMA-220型の「初期不良？」がある場合の対応などの情報

## HILTON MA-220

2013年11月22日 伊藤 達彦

### NATIONAL SPECIAL:

Place an order for the MA-220 at the National Square Dance Convention and get your choice of a free Hilton mic cable with MUTE button, or a blue nylon padded carrying case with your order. \$100.00 refundable deposit required.



ヒルトンアンプは、現在の製造と販売は、このタイプだけとなっています。すでにこの「耳寄り情報」コーナーでは、詳細のレポートをしているところですが、このアンプでは、【初期不良?】と思われるような症状でのトラブル報告を各地で聞いていました。

タック尾崎氏と連絡を取り合い、下記のような報告を受けていますので、このような状態が確認されている方は、尾崎 隆敏氏に連絡をして対応してください。

なお、広島のアスカル荒木氏所有のアンプでは、一定の改造を施した後の状態は「とても良い!」との報告を受けています。参考までに、急いで情報をまとめました。

## 主なトラブルは!

少し音量を上げると、いきなり「音が止まってしまう」現象が中心のようです。

### ヒルトンアンプ日本代理店:

尾崎 隆敏さん:メール アドレス: ozakitac@vesta.ocn.ne.jp  
電話 & FAX:0426-45-5382

### タック尾崎さんからの報告:

ヒルトンアンプではMA-150まで出力回路にICを使ったアンプを作ってきました。しかしながら、このICが現在は入手困難で、今までノウハウの蓄積があったアナログのアンプは製造できなくなり、出力をデジタル化し、MA-220を発売しました。

今までのアナログアンプにも出力保護回路はありましたが、MA-220にはそれ以上の保護回路があり、より厳密に設定することが可能となり、厳密に設定されていなければ保護回路にはならないことから、MA-220の使用状況により、出力の切断が起こる不都合が起こります。

また、日本では基本電圧が100ボルトで、MA-220設計の基本電圧である120ボルトより低いため、100ボルトから機械的に120ボルトへ上げております。このようなこともあり、電源電圧との相性もあり、厳密に設定された保護回路が動作しやすいものと思います。

ヒルトン社もこのようなことは把握しており、マイナーチェンジを行ってきて、最近落ち着いてきているようです。MA-220も注文があつてからの手作りですので、製造初期の不良があつたのでしょうか。

### 広島:アスカル荒木さんの報告

修理から戻ったHILTON MA-220の使用報告を書かせて頂きました。

結果から申しますと HILTON MA-220 当初の異常は取り除かれ、1日中使用しても問題ありませんでした。

今回は、使った会場は274m<sup>2</sup>で天井はやや低め...ダンサーの数は108名同時に購入したFULL YACKを使用(前回HALF YACKで全く問題なかったため)  
施設は、不具合が生じた施設より古い施設。

低音は出るものの、高音が出にくい音域のばらつきは感じられるものの十分なパワーがあり、全く問題ありませんでした。

私が予想するに...100V仕様製品として日本に送られる筈が、何らかのミスでアメリカ仕様そのまま送られ、何も知らずにそのまま使い、リミッターが作動し、正常な音が出なかったのでは?と考えています。  
もう、そうでなければ製造ムラが生じたアンプという事になります。

尾崎さんのところで修理から戻ってからは「別のアンプ」と思えるほど...今は満足しています。